



子どもたちの未来を明るくするような 子育て支援にチャレンジ!!

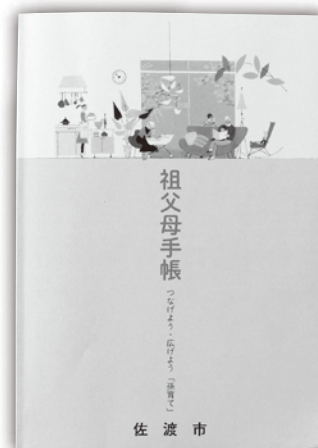


【いっしょに考えよう!祖父母手帳】

地域全体で子育て世代を支えていくためには、祖父母世代の力を活かすことが求められています。

昔と今の子育ての違いや今の子育ての常識、親世代との関わり方を説明した祖父母向けのガイドブックを制作しました。

祖父母手帳は、市役所子ども若者課（本庁舎2階）のほか、各支所・行政サービスセンターで、無料で配布しています。



【ミニ講話】

子育ての主役である父母世代と祖父母世代が共に子育てに参加していただくため、子育ての今昔についてミニ講話を実施しました。

孫育て奮闘中のおじいさんのお話では、普段からあいさつや会話を大事にしているとの話があり、子育て・孫育てについてみんなで考えました。



これからの取り組み

平成30年度は、発達に心配のある乳幼児に対して、専門の職員が運動や遊びを通して社会性を育てたり、言葉や理解力を伸ばすお手伝いを推進します。

また、妊娠、出産期の支援として、健診や訪問事業の充実による妊産婦の心身の疾病の早期発見から産後うつ等への対策強化に向けた体制づくり、時代とともに変化する子育ての常識や親世代との意見のすれ違いなどの世代間ギャップを解消するため、平成29年度に作成した祖父母手帳を活用して地域全体での子育て支援に努めていきます。

さらに、サービスの充実としてさわた幼稚園の預かり年齢を3歳児に拡充することや、あいかわ・さわた幼稚園での預かり保育を実施します。

子ども若者課では、子どもたちの未来を明るくするような子育て支援を市民の皆さまと共に進めていきます。

お問い合わせ 市民福祉部子ども若者課 子育て企画係 ☎63-3126